

令和8年度 高校2年 理系特進コース シラバス

□教科	数学Ⅱ			
□授業時数	4時間/週			
□教材	教科書：数研出版「高等学校 数学Ⅱ」「高等学校 数学Ⅲ」 副教材：数研出版「4Step数学Ⅱ+B」「4Step数学Ⅲ+C」 リクルート「スタディサプリ」(該当項目参照)			
□学習到達目標	<p>数学Ⅱ：高次方程式、図形と方程式、三角関数、指数関数、微分積分の導入、関数、極限の基本概念について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を身につけるとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。</p> <p>数学Ⅲ：関数、数列の極限、関数の極限、微分法について、基礎的な知識の習得と技能の習熟を目標とする。 また、事象を数学的に考察する能力を培い、積極的に活用できるようにする。</p>			
□成績評価基準	年間を通じた定期テストの平均、平常点(授業態度、ノート提出、課題提出、小テスト)などによる			
□授業計画	月	単元・項目	内 容	備 考
	4	<p><b>数学Ⅱ</b></p> <p>第3章 図形と方程式</p> <p>第1節 点と直線</p> <p>第2節 円</p> <p>第3節 軌跡と領域</p>	<p>1 直線上の点</p> <p>2 平面上の点</p> <p>3 直線の方程式</p> <p>5 円の方程式          6 円と直線</p> <p>7 2つの円</p> <p>8 軌跡と方程式          9 不等式の表す領域</p>	<p>春季課題提出</p> <p>錬成テスト①</p> <p>基礎学力到達度テスト</p>
	5	<p>第4章 三角関数</p> <p>第1節 三角関数</p> <p>第2節 加法定理</p>	<p>1 角の拡張          2 三角関数</p> <p>3 三角関数のグラフ          4 三角関数の性質</p> <p>5 三角関数の応用</p> <p>6 加法定理</p> <p>7 加法定理の応用</p>	<p>定期テスト①</p> <p>全統模試</p> <p>実力テスト①</p>
	6	<p>第5章 指数関数と対数関数</p> <p>第1節 指数関数</p> <p>第2節 対数関数</p> <p>第6章 微分法と積分法</p> <p>第1節 微分係数と導関数</p> <p>第2節 関数の値の変化</p>	<p>1 指数の拡張          2 指数関数</p> <p>3 対数とその性質          4 対数関数</p> <p>5 常用対数</p> <p>1 微分係数          2 導関数とその計算</p> <p>3 接線の方程式</p> <p>4 関数の増減と極大・極小</p> <p>5 関数の増減・グラフの応用</p>	
	7			定期テスト②

令和8年度 高校2年 理系特進コース シラバス

□授業計画	月	単 元・項 目	内 容	備 考
□授業計画	9	第3節 積分法  <b>数学Ⅲ</b> 第3章 関数	6 不定積分                      7 定積分 8 定積分と面積  1 分数関数                      2 無理関数 3 逆関数と合成関数	夏季課題提出 錬成テスト②
	10	第4章 極限 第1節 数列の極限  第2節 関数の極限	1 数列の極限                      2 無限等比k数列 3 無限級数  4 関数の極限(1)                      5 関数の極限(2) 6 三角関数と極限                      7 関数の連続性	定期テスト③  実力テスト②
	11	第3章 微分法 第1節 導関数  第2節 いろいろな関数の導関数	1 微分係数と導関数                      2 導関数の計算  3 いろいろな関数の導関数 4 第n次導関数 5 曲線の方程式と導関数	
	12			定期テスト④
	1	第4章 微分法の応用 第1節 導関数の応用	1 接線の方程式                      2 平均値の定理 3 関数の値の変化                      4 関数のグラフ	冬季課題提出 錬成テスト③  全統記述模試
	2	第2節 いろいろな応用	5 方程式、不等式への応用 6 速度と加速度 7 近似式	日大チャレンジ模試  定期テスト⑤
	3			

令和8年度 高校2年 理系特進コース シラバス

□教科	数学B			
□授業時数	2時間/週			
□教材	教科書：数研出版「高等学校 数学B」「高等学校 数学C」 副教材：数研出版「4Step数学II+B」「4Step数学III+C」 リクルート「スタディサプリ」（該当項目参照）			
□学習到達目標	数列、平面および空間のベクトル、複素数平面、式と曲線、数列の極限、関数の極限、微分積分の基礎概念について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を身につけるとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。			
□成績評価基準	年間を通じた定期テストの平均、平常点（授業態度、ノート提出、課題提出、小テスト）などによる。			
□授業計画	月	単元・項目	内 容	備 考
	4	<b>数学B</b> 第1章 数列 第1節 等差数列と等比数列	1 数列と一般項 2 等差数列 3 等差数列の和 4 等比数列 5 等比数列の和	春季課題提出 錬成テスト①  基礎学力到達度テスト
	5	第2節 いろいろな数列  第3章 漸化式と数学的帰納法	6 和の記号 $\Sigma$ 7 階差数列 8 いろいろな数列の和  9 漸化式 10 数学的帰納法	定期テスト①  全統模試 実力テスト①
	6	<b>数学C</b> 第1章 平面上のベクトル 第1節 ベクトルとその演算	1 ベクトル 2 ベクトルの演算 5 位置ベクトル 3 ベクトルの成分 4 ベクトルの内積	
	7			定期テスト②
	9	第2章 空間のベクトル	1 空間の点 2 空間のベクトル 3 ベクトルの成分 4 ベクトルの内積 5 ベクトルの図形への応用 6 座標空間における図形	夏季課題提出 錬成テスト②

令和8年度 高校2年 理系特進コース シラバス

□授業計画	月	単 元・項 目	内 容	備 考
	10	第3章 複素数平面	1 複素数平面 2 複素数の極形式 3 ド・モアブルの定理 4 複素数と図形	定期テスト③ 実力テスト②
	11	<b>数学B</b> 第2章 統計的な推測 第1節 確率分布  第2節 統計的な推測	1 確率変数と確率分布 2 確率変数の期待値と分散 3 確率変数の和と積 4 二項分布 5 正規分布  6 母集団と標本～9 仮説検定	
	12			定期テスト④
	1	<b>数学C</b> 第4章 式と曲線 第1節 2次曲線	1 放物線 2 楕円 3 双曲線 4 2次曲線の平行移動 5 2次曲線と直線 6 2次曲線の性質	冬季課題提出 錬成テスト③  全統記述模試
	2	第2節 媒介変数表示と極座標	7 曲線の媒介変数表示 8 極座標と極方程式 9 コンピュータの利用	日大チャレンジ模試  定期テスト⑤
	3			